

第45回日本心血管インターベンション治療学会近畿地方会 特別セミナー 6

新しく始まるTR治療の 現在地と未来予想図

7月に三尖弁閉鎖不全症に対するインターベンション治療デバイス「TriClip™システム」が薬事承認されました。以前は忘れられた弁として認識されていた三尖弁の時代から、重症心不全の予後不良因子として注目されているTR。本邦においても新たな治療選択肢が導入される見込みが立ちました。今回、ドイツのボン大学で勤務、数多くのTriClip治療を経験された杉浦先生から、一筋縄ではいかない病態やその治療効果、どのような患者が恩恵にあずかれるのか、まだまだ明確な成績が揃っていない中でも、その期待値につきましてご講演頂きます。

日時： 2025年 9月13日（土） 11:20 - 12:10

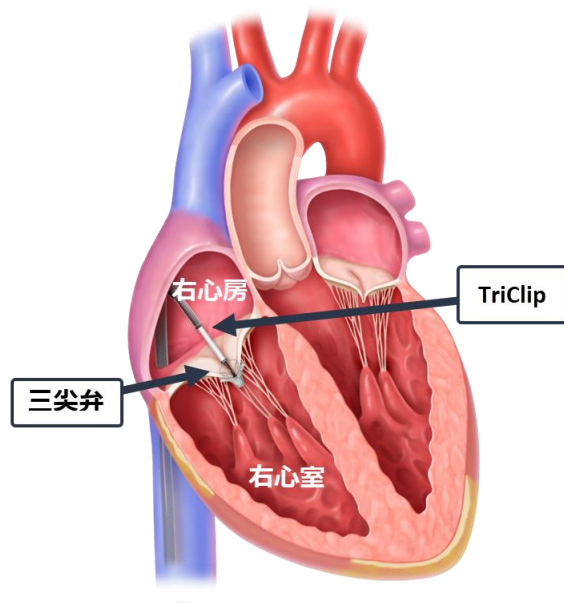
場所： ナレッジキャピタル コングレコンベンションセンター
第3会場 ルーム7



座 長
泉 知里 先生
国立循環器病研究センター



演 者
杉浦 淳史 先生
名古屋ハートセンター



「これから始まる三尖弁低侵襲治療の実際と期待値
ドイツでの研究と経験から最新のエビデンスについて」

共催：アボットメディカルジャパン合同会社
第45回日本心血管インターベンション治療学会 近畿地方会
™Indicates a trademark of the Abbott Group of Companies.
©2025 Abbott. All rights reserved. (3-SH-Sales-245 Rev.A)

STRUCTURAL HEART

